



現場からこんにちは！！



春日井市 N 様邸



文字の間から虹色の光が内側から透過するしくみ。

鉄工所を営んでいるお施主様の要望により、鉄粉による鉄さび汚れに強い部材としてレンガの門柱をチョイス。巾15cmの穴あきレンガの内部に鉄筋を通して、通常のレンガ積みと比べ遥かに強度をましています。

レンガだけでは単調なデザインになりがちな門柱も、センターに黒御影石の鏡面仕上げを貼り高級感とデザイン性を両立させました。夜になると表札の内側から溢れ出る光が鏡面仕上げの石に反射して何とも言えない幻想的な雰囲気をかもし出しています。

門前の山法師（ヤマボウシ）の後ろは格子状の素焼きレンガで駐車場から車を出す際に車道の往來をチェックできるようになっています。



門柱の裏側は、お施主様の金属加工の技術を生かしてステンレスのパネルを設置。電球の交換等のメンテナンスも簡単に出来るようになっています。

側面の格子状のレンガは防犯面やデザインを考慮して設置。

植栽枡にはスペースを取らないゴールドクレストを入れて邪魔にならない様にしています。

ガレージは風当たりの強さを考えセツパンガレージに、当初の仕様より柱の太さを増す事で強度UP！（この際ガレージ作成メーカーが強度的に不備のある設計にて組立てをしていたために急遽、柱を変更することにしました。）

シャッターは特注間口のレンガ張り仕様で、巻き上げ式の格子状ステンレスシャッターを取り付け、風の抵抗を極力軽減しています。





門からアプローチそしてエントランスまでの人の往来通路は全て総天然石張り。さすがに高級感や雰囲気は他の素材とは比べ様がありません

水勾配が少ない上に距離があることから非常にシビアな石張りの施工です。



純白の壁にブルーのガラスモザイクタイルが良く栄えます。床は石調の磁器タイルを張りベンチの座面には大理石を仕様。

汚れが気になる白ですが、実は様々な工夫があり、壁は塗り壁ではなく「グラスト」という特殊な吹き付けをした後に、壁全体をクリアコーティングしています。さらに壁の天端傾斜を汚れが目立たない裏側にすることで汚い汚れは手前に流れ出ない仕組みになっています。こうする事で雨が降るたびに掃除をしてくれる、こだわって設計をすれば雨さえ味方に付ける事が出来るのです。



白の壁に赤と緑の葉が美しく調和します。

素焼きの鉢に「ニューサイラン」を植え込み無機質な風景の中に1点の緑を配置することで、より一層その存在価値を際立たせる事が出来ます。

壁泉にはガラスモザイクタイルと青銅色の蛇口で色目を合わせ、水受けはステンレス製でデザイン・機能性を両立した設計になっています。



大理石のベンチを丸くくり抜きそこにデッキライトを設置。高出力LEDを使う事で熱を持たず電球の交換さえ不要です。